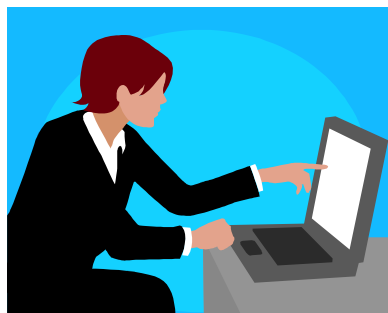


ネットパトロールだより

平成21年11月30日
相模原市立総合学習センター
<学習情報班>



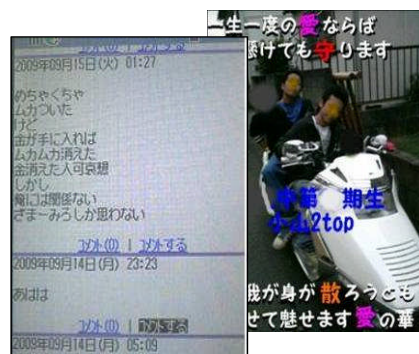
11月のネットパトロール状況



総合学習センターで行っているネットパトロールにより確認された11月25日現在の相模原市内小・中学校における裏サイト数は、小学校66校で79サイト（前月比+3）、中学校37校で242サイト（前月比+5）、合計103校で321サイト（前月比+8）となりました。放置されたまま書き込みがなく、自然に消滅したサイトもいくつかありましたが、新たに確認されたサイトには、パスワードの設定や会員登録が必要なため、書き込まれた内容の確認ができないサイトが多くなってきています。

また、先月より検索を開始した『問題のある個人のプロフィールサイト』については、中学校28校で292サイト（前月比+172）となり、大幅な増加が見られています。その詳細については次の通りです。

- 個人情報に掲載されているのは278サイト
- 不適切な内容の書き込みがあるのは31サイト
- 不適切な画像が掲載されているのは21サイト
- 誹謗中傷が書き込まれているのは2サイト
- パスワード・会員登録が必要なのは14サイト



個人情報については、本名や住所、鮮明な顔写真、メールアドレスが記載されているものもあり、本人が特定されることでトラブルや犯罪等に巻き込まれるおそれがあります。

また、不適切な内容・画像については、喫煙や飲酒、無免許運転、万引きや窃盗自慢、キャバクラへの勧誘や出会い系サイトへの誘導リンク、プリクラで撮影したキス写真等を掲載するなど、反社会的な行為や規範意識の低さが感じられるものが増えてきています。

子どもたちには、インターネット上にあるサイトは「いつ・誰でも・どこからでも閲覧することが可能である」ということをしっかりと認識させ、安易に個人情報や画像を掲載したり、不適切な内容の書き込みを行わないように教えていくことが大切です。

学校裏サイトに関する講座報告

「学校裏サイトから子どもを守る」

総合学習センターの講座事業として、10月25日（日）午後2時より、当センター大会議室において開催されました。

講師に全国Webカウンセリング協議会理事の高橋泰之氏をお招きして、学校裏サイトやプロフなど、インターネット上にある掲示板から発生している様々な問題の実態を知り、子どもたちが被害にあわないための手段や、被害にあってしまった場合の解決策について講演をしていただきました。



～受講者の感想～

- ★日進月歩のテーマについて、わかりやすく、新しい情報を多く紹介していただいてとても参考になりました。具体的にこれとこれを押さえておけば安心とか万全とかそういうことはない分野だと思われます。
- ★携帯依存になる前に、親が言いなりにならずきちんと対応できる知識と強さが必要だと思いました。
- ★学校の先生や、子どもに携帯を持たせる親、使用する子どもは持つ前にこのような講習を受けるべきだと思う。まだまだ、今の時代の大人（親）は携帯について無知で子どもの方がどんどん色々な事を覚えてしまっている。携帯は年齢制限が必要かもしれないと思う。学校には絶対必要ではないと思う。

「パソコンや携帯電話での裏サイトの実態」



(写真は昨年度実施のものです)

東林中学校PTA校外委員会からの要請により、相模原市生涯学習まちかど講座として、11月26日（木）午後2時半より、東林中学校PC教室において開催されました。

総合学習センター指導主事が講師となり、市内の子どもたちのインターネット・携帯電話の利用状況や、学校裏サイト・プロフィールサイトなどの現状についてお話したあと、実際にパソコンを使ってそれらのサイトを見ていただきました。

また、最後に保護者としてどんなことに気を付けていかなければならないかについても考えていただきました。

※まちかど講座のお申し込み・お問い合わせは総合学習センターまで